

令和7年1－3月期

県内中小企業（製造業）景況動向調査

結 果 報 告 書

群馬県中小企業団体中央会

令和7年1-3月期中小企業（製造業）

景況動向調査結果

令和7年4月14日
群馬県中小企業団体中央会

調査結果の概要

1. 調査目的 県内中小企業（製造業）における景況動向を的確に把握し、時宜を得た中央会指導方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査期間 令和7年3月10日～令和7年3月31日
3. 調査方法 郵送調査、インターネット調査
4. 調査対象 県内中小企業（製造業）の500社
5. 回答状況 調査対象500社のうち回答を得られたのは283社で、全体の回収率は56.6%となった。回答企業の平均従業員数は48.1人であった。

業 種 \ 項 目	調査数	回 答		平 均 従業員数
		数	率	
食 料 品 製 造 業	88 社	45 社	51.1%	15.2 人
繊 維 ・ 同 製 品 製 造 業	50	25	50.0	20.0
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業	32	18	56.3	21.4
紙 加 工 品 製 造 業	23	11	47.8	27.6
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業	58	37	63.8	40.7
金属・機械・プラスチック製品製造業	249	147	59.0	69.5
計	500	283	56.6	48.1

6. 要旨

「全体的な景況感は、依然として停滞」

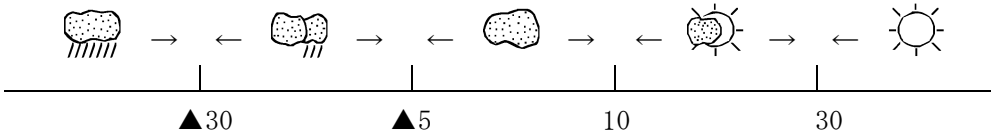
売上高と収益性を合わせたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、令和 6 年 1－3 月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲12.6 となり、前回調査（令和 6 年 10－12 月期）の▲16.1 から 3.5 ポイント上昇している。来期見通しにおいては、0.1 ポイント上昇し、▲12.5 となる見通しになっている。

全体の天気図は、「小雨」模様が続き、来期見通しにおいても「小雨」模様が続く見通しとなっている。

【図表 1】

	5 年				6 年				7 年	来 期 見 通
	1－3	4－6	7－9	10－12	1－3	4－6	7－9	10－12	1－3	4－6
全 体	 ▲27.8	 ▲10.6	 ▲15.8	 ▲5.7	 ▲17.0	 ▲17.5	 ▲15.7	 ▲16.1	 ▲12.6	 ▲12.5

※景況天気図は「売上高」「収益性」（同期比）のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。



業種別にみると、回復 2 業種、横ばい 6 業種、悪化 0 業種となっている。

回 復…「木材・木製品」  → 

「プラスチック製品」  → 

横ばい…「食料品」  が継続。

「繊維・同製品」  が継続。

「紙・加工品」  が継続。

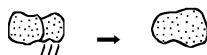
「窯業・土石製品」  が継続。

「金属・同製品」  が継続。

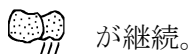
「機械・機器」  が継続。

来期見通しにおいては、回復1業種、横ばい6業種、悪化1業種となっている。

回 復…「食料品」

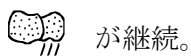


横ばい…「繊維・同製品」



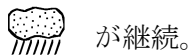
が継続。

「木材・木製品」



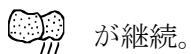
が継続。

「紙・加工品」



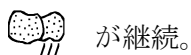
が継続。

「窯業・土石製品」



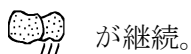
が継続。

「金属・同製品」



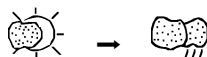
が継続。

「機械・機器」

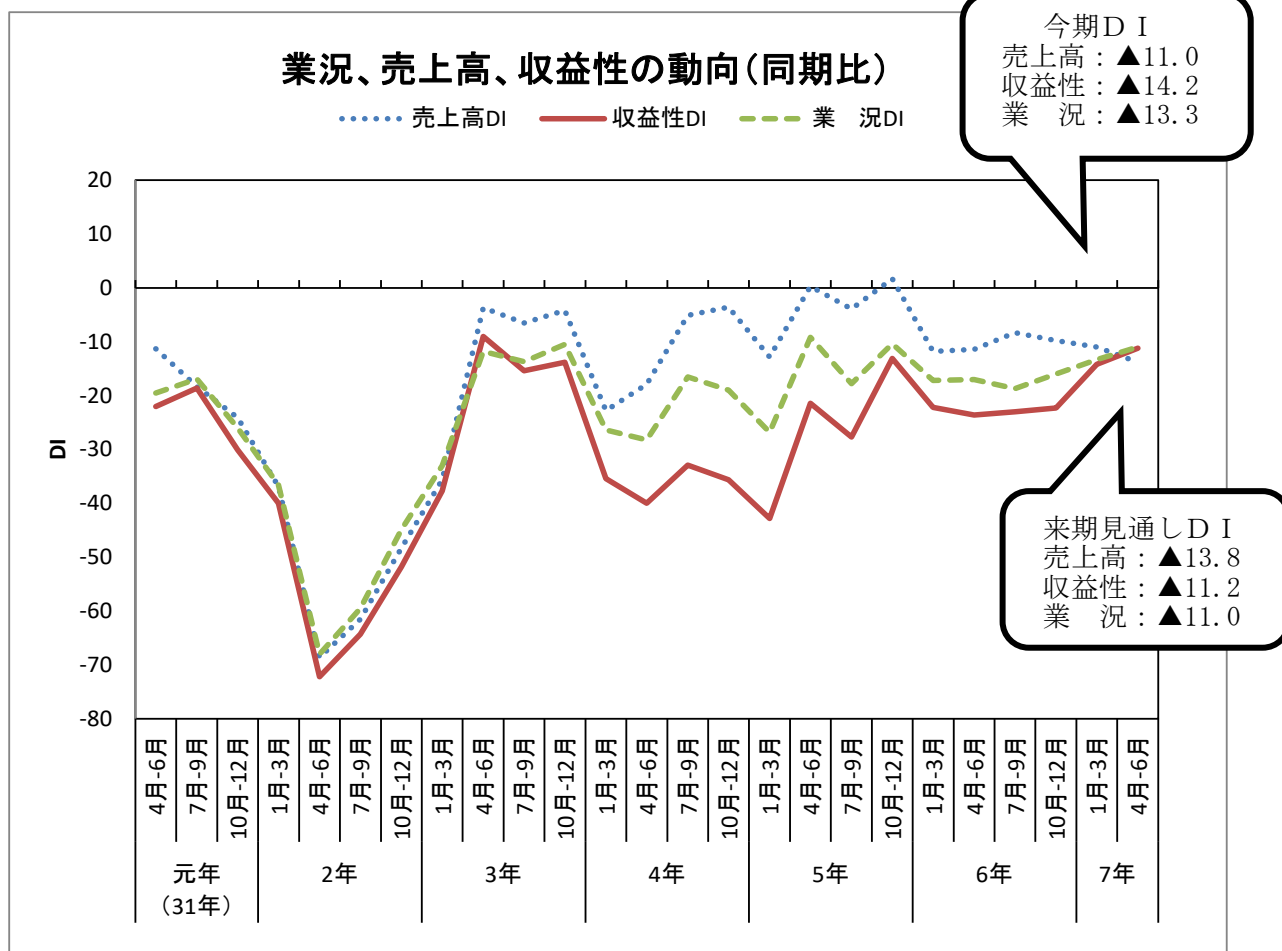


が継続。

悪 化…「プラスチック製品」



【図表2】

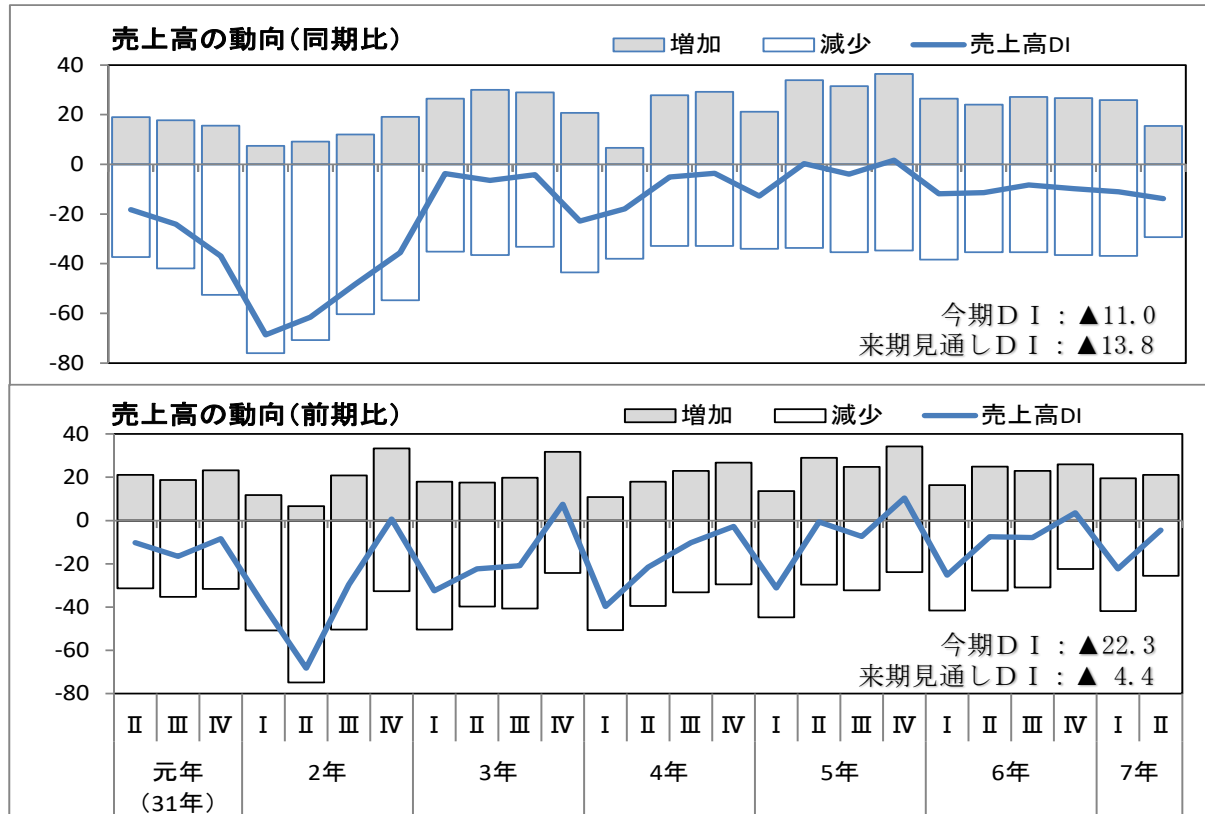


7. 項目別調査結果

(1) 売 上 高 (同期比)

同期比で売上高が「増加」したとする企業は25.9%、「減少」したとする企業は36.9%で、DIは▲11.0となり、前回調査の▲9.8から1.2ポイント下降している。来期見通しにおいては、2.8ポイント下降し▲13.8となる見通しになっている。【図表3、4】

【図表3】



【図表4】

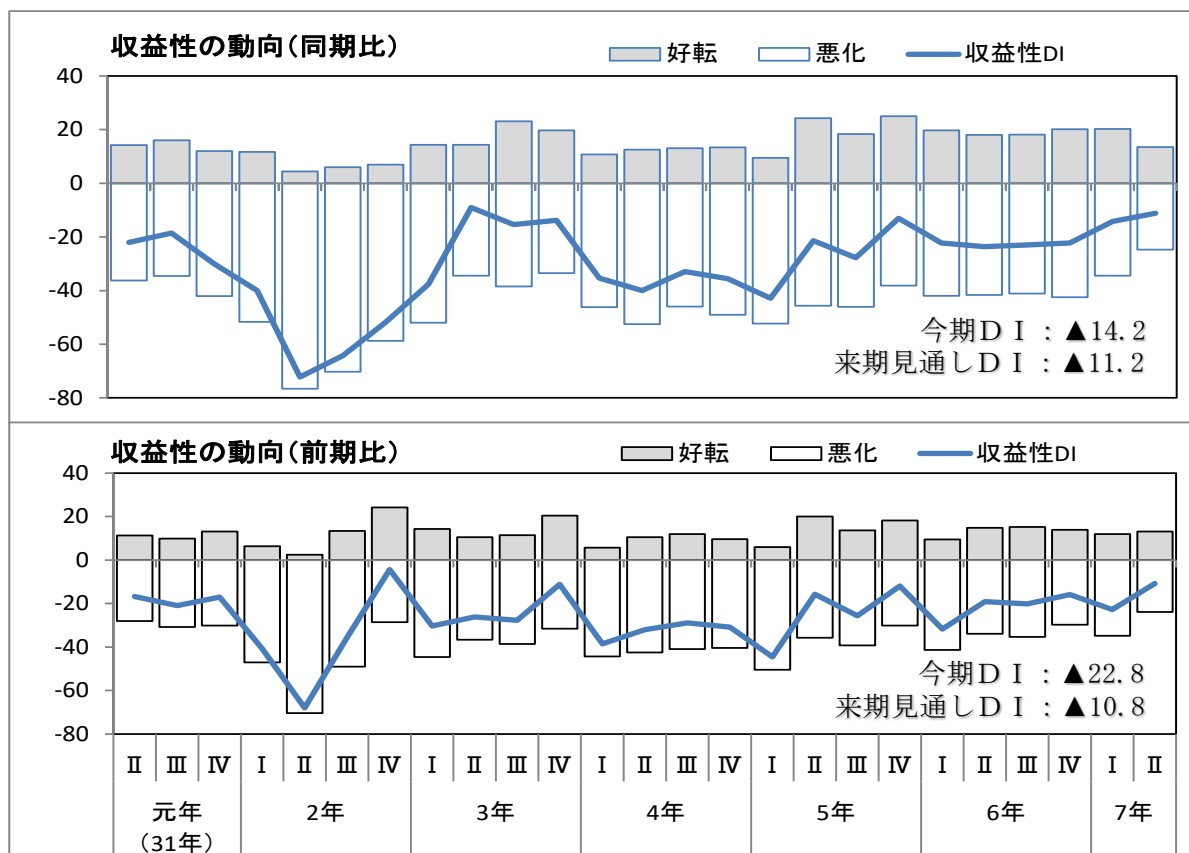
	売上高 同期比			売上高 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	22.2	33.3	▲ 11.1	15.6	37.8	▲ 22.2
織 維	20.0	28.0	▲ 8.0	29.2	33.3	▲ 4.1
木 材	22.2	38.9	▲ 16.7	33.3	27.8	5.5
紙・加工品	0.0	72.7	▲ 72.7	0.0	63.6	▲ 63.6
窯業・土石	19.4	47.2	▲ 27.8	16.2	51.4	▲ 35.2
金 属	26.3	33.3	▲ 7.0	22.8	33.3	▲ 10.5
機械・機器	30.0	35.7	▲ 5.7	20.0	44.3	▲ 24.3
プラスチック	55.0	30.0	25.0	10.0	60.0	▲ 50.0
合 計	25.9	36.9	▲ 11.0	19.5	41.8	▲ 22.3

	売上高見通し 同期比			売上高見通し 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食 料 品	13.3	13.3	0.0	25.6	23.1	2.5
織 維	20.0	28.0	▲ 8.0	15.0	20.0	▲ 5.0
木 材	5.6	27.8	▲ 22.2	22.2	38.9	▲ 16.7
紙・加工品	9.1	45.5	▲ 36.4	36.4	9.1	27.3
窯業・土石	10.8	45.9	▲ 35.1	3.1	37.5	▲ 34.4
金 属	15.8	22.8	▲ 7.0	20.8	20.8	0.0
機械・機器	18.6	31.4	▲ 12.8	20.6	25.4	▲ 4.8
プラスチック	25.0	40.0	▲ 15.0	40.0	25.0	15.0
合 計	15.5	29.3	▲ 13.8	21.1	25.5	▲ 4.4

(2) 収益性(同期比)

同期比で収益性が「好転」したとする企業は20.3%、「悪化」したとする企業は34.5%で、D Iは▲14.2となり、前回調査の▲22.3から8.1ポイント上昇している。来期見通しにおいては、3.0ポイント上昇し▲11.2となる見通しになっている。【図表5、6】

【図表5】



【図表6】

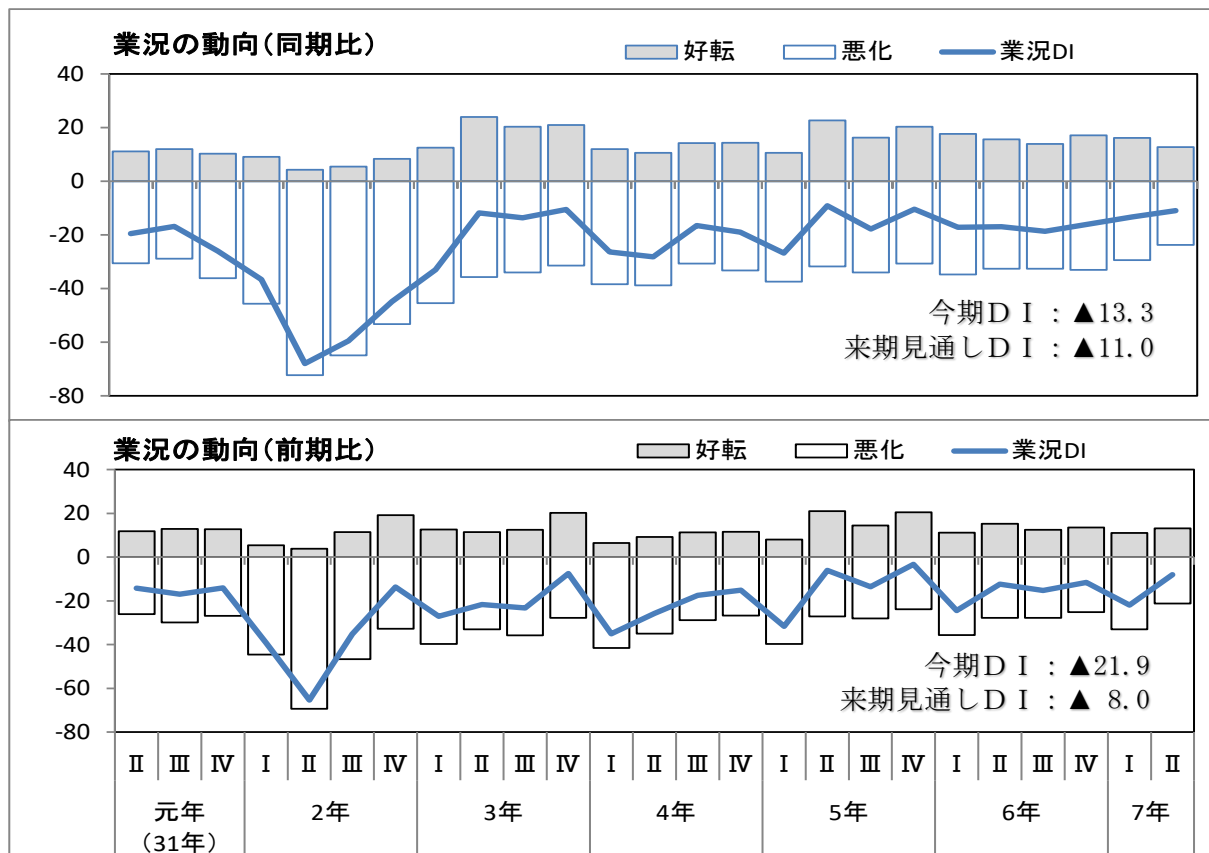
	収益性 同期比			収益性 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	17.9	30.8	▲ 12.9	15.4	38.5	▲ 23.1
織 維	10.0	30.0	▲ 20.0	20.0	30.0	▲ 10.0
木 材	22.2	38.9	▲ 16.7	16.7	22.2	▲ 5.5
紙・加工品	0.0	45.5	▲ 45.5	0.0	63.6	▲ 63.6
窯業・土石	12.9	41.9	▲ 29.0	9.7	45.2	▲ 35.5
金 属	18.8	27.1	▲ 8.3	10.4	31.3	▲ 20.9
機械・機器	31.1	37.8	▲ 6.7	11.1	30.2	▲ 19.1
プラスチック	35.0	35.0	0.0	10.0	35.0	▲ 25.0
合 計	20.3	34.5	▲ 14.2	12.0	34.8	▲ 22.8

	収益性見通し 同期比			収益性見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	12.8	15.4	▲ 2.6	17.9	23.1	▲ 5.2
織 維	15.0	25.0	▲ 10.0	5.0	25.0	▲ 20.0
木 材	11.1	22.2	▲ 11.1	16.7	38.9	▲ 22.2
紙・加工品	0.0	27.3	▲ 27.3	18.2	18.2	0.0
窯業・土石	18.8	37.5	▲ 18.7	12.5	34.4	▲ 21.9
金 属	10.4	25.0	▲ 14.6	10.4	20.8	▲ 10.4
機械・機器	12.7	22.2	▲ 9.5	11.1	17.5	▲ 6.4
プラスチック	25.0	30.0	▲ 5.0	20.0	25.0	▲ 5.0
合 計	13.5	24.7	▲ 11.2	13.1	23.9	▲ 10.8

(3) 業 況 (同期比)

同期比で業況が「好転」したとする企業は16.1%、「悪化」したとする企業は29.4%で、D Iは▲13.3となり、前回調査の▲16.0から2.7ポイント上昇している。来期見通しにおいては、2.3ポイント上昇し▲11.0となる見通しになっている。【図表7、8】

【図表7】



【図表8】

	業況 同期比			業況 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	11.4	25.0	▲ 13.6	11.6	34.9	▲ 23.3
織 維	12.5	20.8	▲ 8.3	12.5	29.2	▲ 16.7
木 材	11.1	38.9	▲ 27.8	16.7	33.3	▲ 16.6
紙・加工品	0.0	54.5	▲ 54.5	0.0	63.6	▲ 63.6
窯業・土石	5.6	27.8	▲ 22.2	5.6	30.6	▲ 25.0
金 属	14.0	28.1	▲ 14.1	7.0	28.1	▲ 21.1
機械・機器	24.6	31.9	▲ 7.3	15.7	31.4	▲ 15.7
プラスチック	40.0	25.0	15.0	15.0	40.0	▲ 25.0
合 計	16.1	29.4	▲ 13.3	11.1	33.0	▲ 21.9

	業況見通し 同期比			業況見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食 料 品	8.9	11.1	▲ 2.2	13.2	18.4	▲ 5.2
織 維	20.0	20.0	0.0	10.0	20.0	▲ 10.0
木 材	11.1	22.2	▲ 11.1	16.7	33.3	▲ 16.6
紙・加工品	0.0	36.4	▲ 36.4	18.2	18.2	0.0
窯業・土石	10.8	35.1	▲ 24.3	6.3	28.1	▲ 21.8
金 属	10.5	21.1	▲ 10.6	10.4	18.8	▲ 8.4
機械・機器	14.3	25.7	▲ 11.4	14.3	17.5	▲ 3.2
プラスチック	25.0	30.0	▲ 5.0	25.0	25.0	0.0
合 計	12.7	23.7	▲ 11.0	13.2	21.2	▲ 8.0

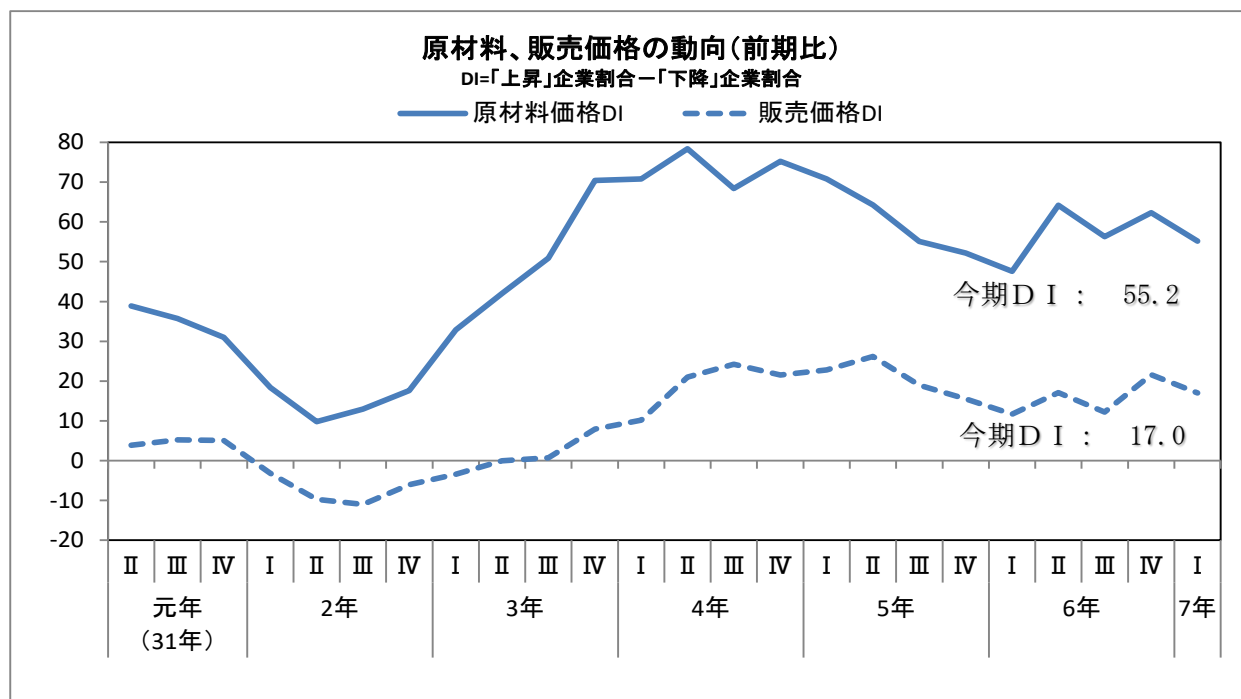
(4) 原材料価格、販売価格（前期比）

原材料価格について、前期比で「上昇」したとする企業は57.6%、「下降」したとする企業は2.4%で、D Iについては55.2となり、前回調査の62.3から7.1ポイント下降している。

販売価格については、前期比で「上昇」したとする企業は19.5%、「下降」したとする企業は2.5%で、D Iについては17.0となり、前回調査の21.6から4.6ポイント下降している。

【図表 9、10】

【図表 9】



【図表 10】

	原材料価格 前期比			販売価格 前期比		
	上昇	下降	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	69.2	2.6	66.6	17.8	2.2	15.6
織 維	70.0	0.0	70.0	20.0	0.0	20.0
木 材	50.0	0.0	50.0	16.7	0.0	16.7
紙・加工品	54.5	0.0	54.5	36.4	0.0	36.4
窯業・土石	67.7	0.0	67.7	30.6	2.8	27.8
金 属	50.0	8.3	41.7	15.8	0.0	15.8
機 械・機 器	50.8	1.6	49.2	18.6	5.7	12.9
プラスチック	55.0	0.0	55.0	10.0	5.0	5.0
合 計	57.6	2.4	55.2	19.5	2.5	17.0

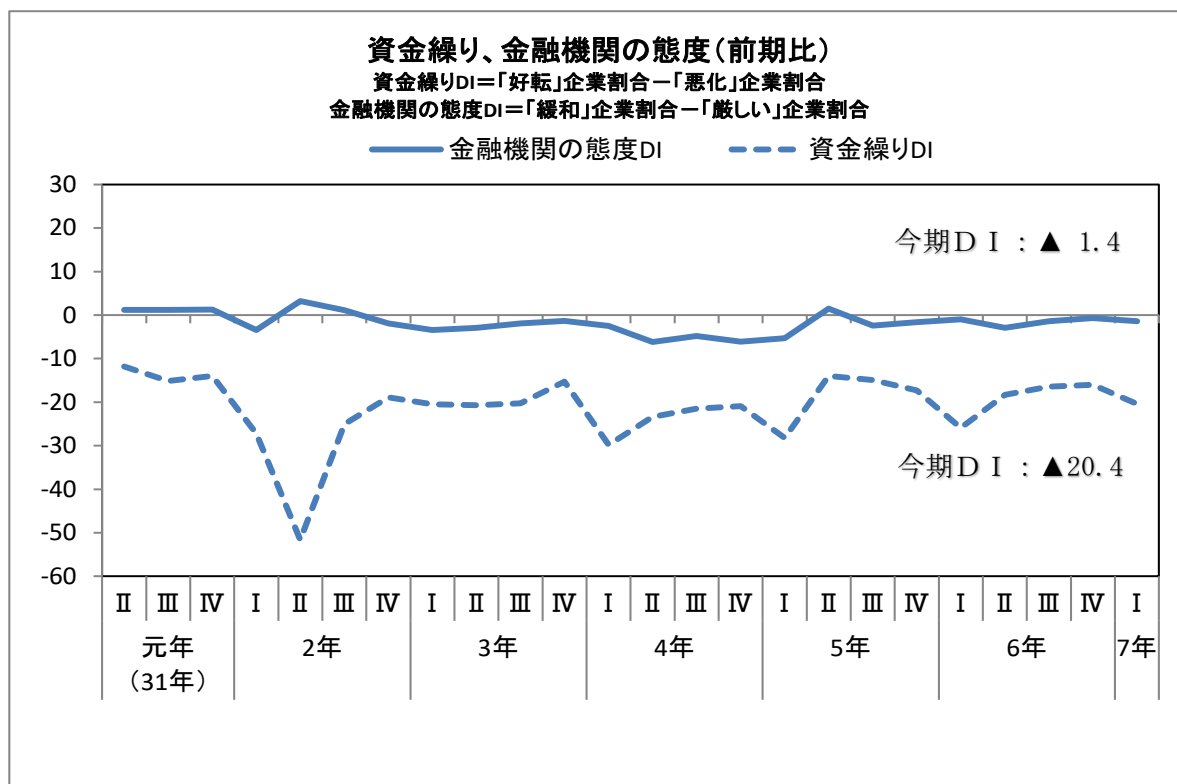
(5) 資金繰り、金融機関の態度（前期比）

資金繰りについて、前期比で「好転」したとする企業は4.3%、「悪化」したとする企業は24.7%で、D Iは▲20.4となり、前回調査の▲16.0から4.4ポイント下降している。

金融機関の態度については、前期比で「緩和」したとする企業は4.0%、「硬化」したとする企業は5.4%で、D Iは▲1.4となり、前回調査の▲0.7から0.7ポイント下降している。

【図表 11、12】

【図表 11】



【図表 12】

	資金繰り 前期比			金融機関の態度 前期比		
	好転	悪化	DI	緩和	硬化	DI
食 料 品	2.3	15.9	▲ 13.6	2.4	0.0	2.4
織 維	0.0	28.0	▲ 28.0	4.2	20.8	▲ 16.6
木 材	0.0	22.2	▲ 22.2	5.6	5.6	0.0
紙・加工品	0.0	18.2	▲ 18.2	0.0	0.0	0.0
窯 業・土石	0.0	19.4	▲ 19.4	0.0	8.6	▲ 8.6
金 属	7.1	17.9	▲ 10.8	7.1	3.6	3.5
機 械・機 器	20.0	60.0	▲ 40.0	5.7	5.7	0.0
プラスチック	0.0	30.0	▲ 30.0	0.0	0.0	0.0
合 計	4.3	24.7	▲ 20.4	4.0	5.4	▲ 1.4

(6) 設 備 投 資

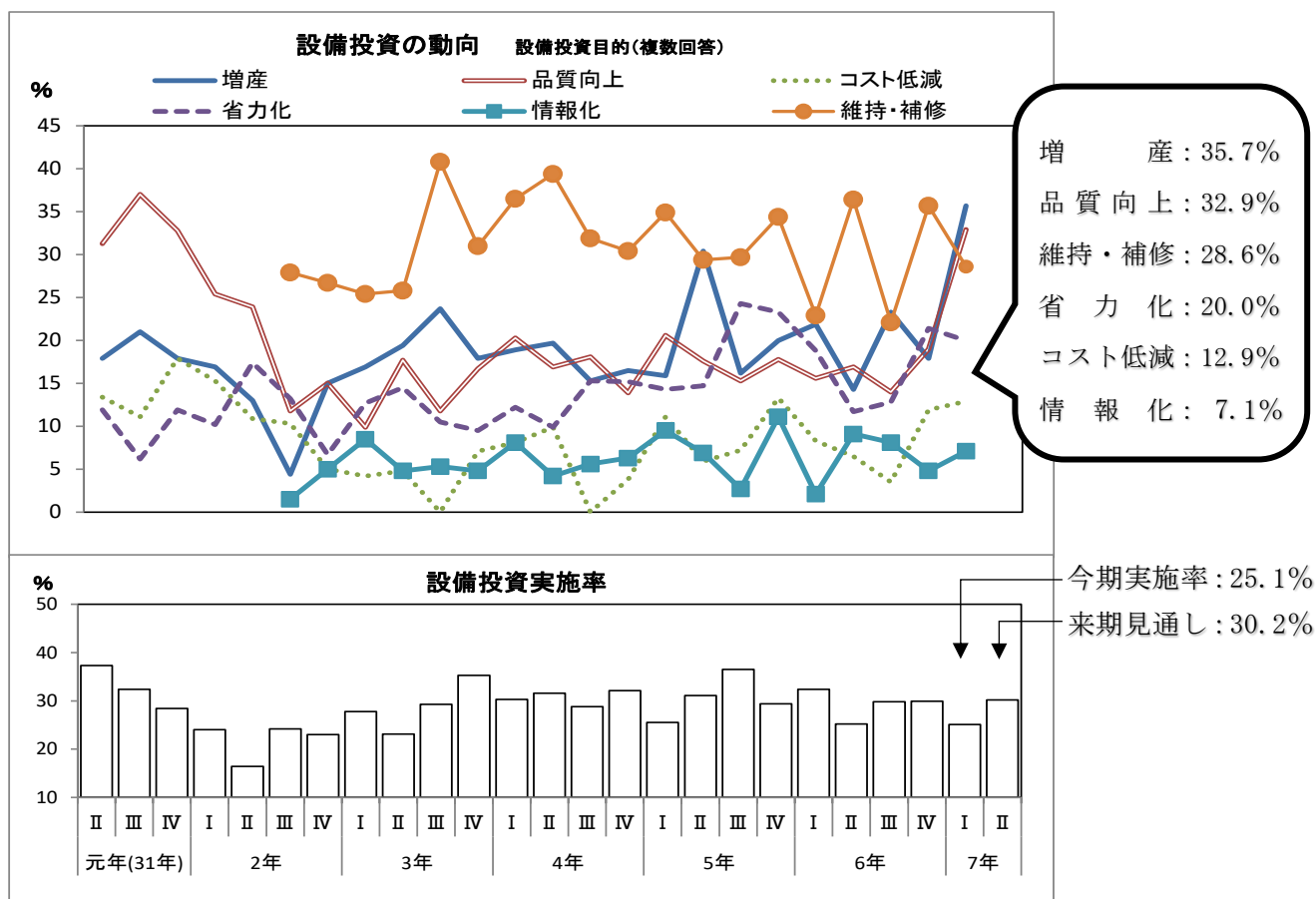
設備投資実施率については25.1%となり、前回調査より4.8ポイント下降している。なお、目的別にみると「増産」が35.7%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和7年4-6月期の設備投資計画）については、今期より5.1ポイント上昇し、30.2%となる見通しになっている。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は9.6%、「下降」したとする企業は28.5%で、DIは▲18.9となっている。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食 料 品	16.3	83.7	▲ 67.4	7.9	13.2	▲ 5.3	30.6	69.4	▲ 38.8
織 維	12.0	88.0	▲ 76.0	15.0	25.0	▲ 10.0	28.6	71.4	▲ 42.8
木 材	11.1	88.9	▲ 77.8	11.1	38.9	▲ 27.8	25.0	75.0	▲ 50.0
紙・加工品	18.2	81.8	▲ 63.6	0.0	63.6	▲ 63.6	27.3	72.7	▲ 45.4
窯業・土石	32.4	67.6	▲ 35.2	3.2	25.8	▲ 22.6	25.7	74.3	▲ 48.6
金 属	33.9	66.1	▲ 32.2	10.4	29.2	▲ 18.8	32.1	67.9	▲ 35.8
機械・機器	24.6	75.4	▲ 50.8	12.7	28.6	▲ 15.9	29.2	70.8	▲ 41.6
プラスチック	40.0	60.0	▲ 20.0	10.0	35.0	▲ 25.0	42.1	57.9	▲ 15.8
合 計	25.1	74.9	▲ 49.8	9.6	28.5	▲ 18.9	30.2	69.8	▲ 39.6

【図表 15】

食 料 品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲10.1	 ▲5.4	 ▲12.0	 ▲1.3
①同期比の売上高D I ▲11.1 ②同期比の収益性D I ▲12.9 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲12.0 →「小雨」模様が継続 来期見通し（10.7 上昇）▲1.3 →「曇」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲22.2 ⑤前期比の収益性D I ▲23.1 ⑥雇用人員判断D I 10.2 ⑦設備操業率D I ▲5.3 ⑧設備投資実施率 16.3％ ⑨来期の設備投資計画率 30.6％			

【図表 16】

織 維 ・ 同 製 品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲13.2	 ▲25.0	 ▲14.0	 ▲9.0
①同期比の売上高D I ▲8.0 ②同期比の収益性D I ▲20.0 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲14.0 →「小雨」模様が継続 来期見通し（5.0 上昇）▲9.0 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲4.1 ⑤前期比の収益性D I ▲10.0 ⑥雇用人員判断D I 20.0 ⑦設備操業率D I ▲10.0 ⑧設備投資実施率 12.0％ ⑨来期の設備投資計画率 28.6％			

※雇用人員判断D I＝「不足」企業割合－「過剰」企業割合

【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲40.0	 ▲35.3	 ▲16.7	 ▲16.7
①同期比の売上高D I ▲16.7 ②同期比の収益性D I ▲16.7 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲16.7 →「小雨」模様へ転じている 来期見通し（0.0 差で不変）▲16.7 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I 5.5 ⑤前期比の収益性D I ▲5.5 ⑥雇用人員判断D I 11.1 ⑦設備操業率D I ▲27.8 ⑧設備投資実施率 11.1％ ⑨来期の設備投資計画率 25.0％			

【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲76.4	 ▲73.5	 ▲59.1	 ▲31.9
①同期比の売上高D I ▲72.7 ②同期比の収益性D I ▲45.5 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲59.1 →「雨」模様が継続 来期見通し（27.2 大幅上昇）▲31.9 →「雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲63.6 ⑤前期比の収益性D I ▲63.6 ⑥雇用人員判断D I 18.2 ⑦設備操業率D I ▲63.6 ⑧設備投資実施率 18.2％ ⑨来期の設備投資計画率 27.3％			

【図表 19】

窯業・土石製品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲36.5	 ▲21.3	 ▲28.4	 ▲26.9
①同期比の売上高D I ▲27.8 ②同期比の収益性D I ▲29.0 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲28.4 →「小雨」模様が継続 来期見通し（1.5 上昇）▲26.9 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲35.2 ⑤前期比の収益性D I ▲35.5 ⑥雇用人員判断D I 37.5 ⑦設備操業率D I ▲22.6 ⑧設備投資実施率 32.4% ⑨来期の設備投資計画率 25.7%			

【図表 20】

金属・同製品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 0.8	 ▲6.3	 ▲7.7	 ▲10.8
①同期比の売上高D I ▲7.0 ②同期比の収益性D I ▲8.3 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲7.7 →「小雨」模様が継続 来期見通し（3.1 下降）▲10.8 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲10.5 ⑤前期比の収益性D I ▲20.9 ⑥雇用人員判断D I 16.7 ⑦設備操業率D I ▲18.8 ⑧設備投資実施率 33.9% ⑨来期の設備投資計画率 32.1%			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 － 「過剰」企業割合

【図表 21】

機械・機器

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲12.5	 ▲12.8	 ▲6.2	 ▲11.2
①同期比の売上高D I ▲5.7 ②同期比の収益性D I ▲6.7 ③売上高＋収益性のD I 平均値 ▲6.2 →「小雨」模様が継続 来期見通し（5.0 下降）▲11.2 →「小雨」模様が続く見通し ④前期比の売上高D I ▲24.3 ⑤前期比の収益性D I ▲19.1 ⑥雇用人員判断D I 14.3 ⑦設備操業率D I ▲15.9 ⑧設備投資実施率 24.6% ⑨来期の設備投資計画率 29.2%			

【図表 22】

プラスチック製品

7－9	10－12	1－3	来期見通
 ▲4.6	 ▲2.8	 12.5	 ▲10.0
①同期比の売上高D I 25.0 ②同期比の収益性D I 0.0 ③売上高＋収益性のD I 平均値 12.5 →「薄日」模様へ転じている 来期見通し（22.5 大幅下降）▲10.0 →「小雨」模様へ転じる見通し ④前期比の売上高D I ▲50.0 ⑤前期比の収益性D I ▲25.0 ⑥雇用人員判断D I ▲15.0 ⑦設備操業率D I ▲25.0 ⑧設備投資実施率 40.0% ⑨来期の設備投資計画率 42.1%			

群馬県主要経済指標

項 目 年 月		鉱工業生産指数 (鉱工業)		所定外労働時間 (製 造 業 計)		求 人 倍 率 (季節調整値)	
		原指数	同期比	時 間	同期比	新 規	有 効
令和 5 年		110.2	8.1	14.6	▲1.2%	2.21	1.40
令和 6 年	1	126.8	51.1	13.9	0.0 時間	2.20	1.36
	2	91.2	▲17.2	14.1	▲1.2 時間	2.22	1.39
	3	123.4	▲6.6	13.8	▲1.4 時間	2.26	1.44
	4	102.3	▲17.4	15.3	▲0.5 時間	2.03	1.40
	5	111.5	15.2	14.3	1.0 時間	1.88	1.32
	6	111.2	1.7	15.5	1.2 時間	2.34	1.33
	7	115.9	5.5	16.1	8.8%	2.08	1.31
	8	90.0	1.0	14.3	10.8%	2.06	1.32
	9	137.5	26.0	14.6	▲2.6%	2.22	1.32
	10	126.7	16.2	15.2	▲3.8%	2.13	1.33
	11	108.8	▲4.6	15.8	0.0%	2.06	1.35
	12	103.1	▲7.7	15.2	▲4.4%	2.24	1.33
令和 7 年	1	97.8	▲22.8	12.4	▲10.8%	2.07	1.32
	2	—	—	—	—	2.13	1.31
	3	—	—	—	—	—	—
資 料		県統計課 鉱工業指数 令和 2 年 = 100		県統計課 毎月勤労統計 規模 5 人以上		群馬労働局 労働市場速報	

項 目 年 月		自 動 車 販 売 台 数			
		登 録 自 動 車		軽 自 動 車	
		台 数	同 期 比	台 数	同 期 比
令和 5 年		67,162	22.2	40,252	8.5
令和 6 年	1	5,207	▲1.0	2,748	▲22.2
	2	5,158	▲15.7	2,590	▲28.5
	3	6,585	▲19.9	3,346	▲25.5
	4	4,235	▲9.2	2,253	▲22.0
	5	4,446	▲1.0	2,562	▲1.3
	6	5,250	▲3.4	2,838	▲1.0
	7	5,226	▲1.9	3,114	7.1
	8	4,390	0.4	2,679	▲5.6
	9	6,130	▲1.6	3,807	▲2.5
	10	5,695	1.8	3,516	▲3.9
	11	5,392	▲10.3	2,950	▲22.4
	12	4,694	▲13.6	2,550	▲18.7
令和 7 年	1	5,292	1.6	3,049	11.0
	2	5,962	15.6	3,133	21.0
	3	—	—	3,543	5.9
資 料		群馬県自動車 販売店協会		群馬県軽自動車協会	